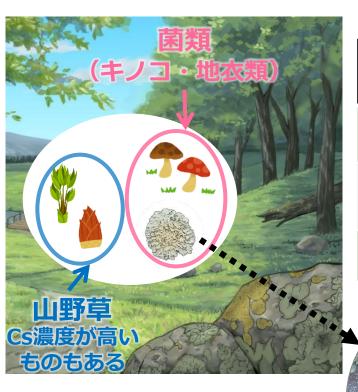


植物が放射性物質を蓄積する仕組みを明らかにする

土肥 輝美

廃炉環境国際共同研究センター(CLADS) 環境影響研究ディビジョン環境分析研究グループ 一部のキノコや山野草の放射性セシウム濃度が下がらないのはなぜか。 キノコと同じ<mark>菌類</mark>「地衣類」中の放射性セシウムが保持されるメカニズムを調べた。



キノコや山野草の研究がなぜ難しいのか?

	山野草 (維管束植物)	キノコ (子実体)	地衣類
系統	緑色植物	菌類	菌類
採取時期	目的による	種・環境条件 による	通年
保管方法	冷蔵 / 冷凍	冷蔵 / 冷凍	常温可

木の幹や石碑など身近に生育し、 **試料の取扱いが簡単**

地衣類(ウメノキゴケの仲間)に着目

「地衣類」って何?

(左:樹幹、右:石垣)

地衣類は、世界中でみられる身近な生き物で、寿命が長い。 水分や無機物の取り込み経路がシンプルで調べやすい。



地衣類は、視界に(ほぼ)必ず入っている。

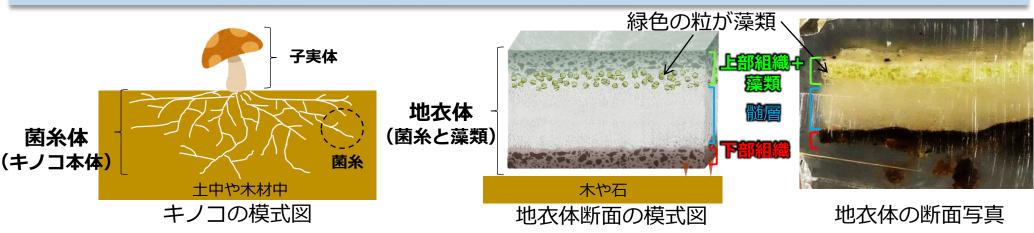
- ・「地衣類」とは、藻類と共生する菌類。
- ・ゆっくり成長する(年間数mm程度)。



	キノコ(子実体)	地衣類	
寿命	> 1年 (> 1週間)	数十年以上	
生命単位	菌糸細胞	菌糸細胞	
水分、無機物の取り込み	・土中から吸収(菌根菌) ・枯れ木等を分解、吸収 (腐生菌)	・大気中から吸収	

「地衣類」って何?

取り扱える部分全体(地衣体)が<mark>菌糸</mark>(と藻類)で構成されている。 チョルノービリ事故後までに放射性セシウムを蓄積しやすいことが明らかになった。



- - ・キノコも地衣類も、放射性セシウム濃度が高い。
 - ・同じ菌類の地衣類が、「**どこ」**で「**どのように」** 放射性セシウムを保持するかを調べる。

地衣類を通してセシウム蓄積を理解するための 手法開発(本発表)

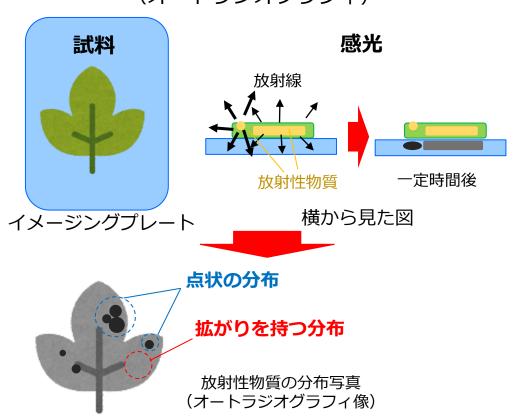
キノコ等のセシウム蓄積の理解へ繋げる(将来)

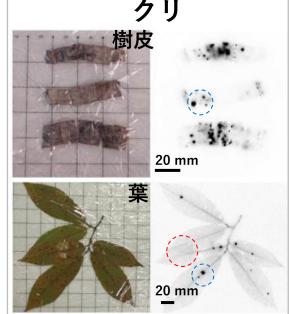


植物や地衣類中の放射性セシウムの分布

オートラジオグラフィーで、福島県内の植物や地衣類中の放射性セシウムの分布を調べたところ、「点状の分布」と「拡がりを持つ分布」が示された。

放射性セシウムの分布を調べる方法 (オートラジオグラフィ)





(上) 2014年 2月に 採取された試料

(下) 2013年10月 に採取された試料

[Sasaki Y*. et al.*, 2016] から転載・編集

地衣類 (ウメノキゴケ) 20 mm

2013年 2月に採取された試料 [Dohi T. et al., 2022]



植物や地衣類中の放射性セシウムの分布

オートラジオグラフィーで、福島県内の植物や地衣類中の放射性セシウムの分布を調べたところ、「点状の分布」と「拡がりを持つ分布」が示された。

放射性セシウムの分布を調べる方法 (オートラジオグラフィ)



少なくとも2つの分布



点状の分布 粒子状

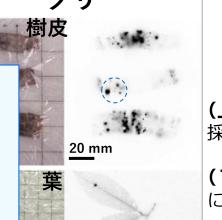
[Dohi et al., 2019]から転載・編集



拡がりを持つ分布 イオン状

[Soudek et al., 2006]から転載・編集

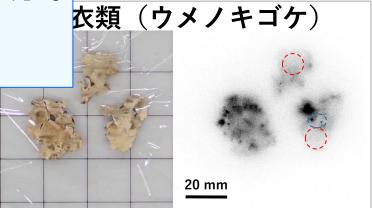
放射性物質の分布写真 (オートラジオグラフィ像)



(上) 2014年 2月に 採取された試料

(下) 2013年10月 に採取された試料

[Sasaki Y. *et al.*, 2016] から転載・編集

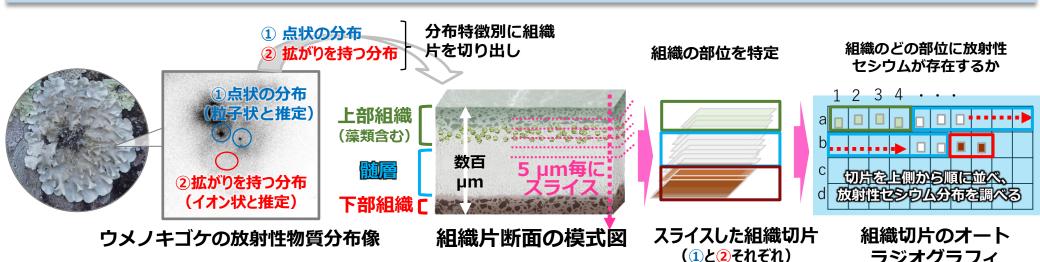


2013年 2月に採取された試料 [Dohi T. et al., 2022]

ラジオグラフィ

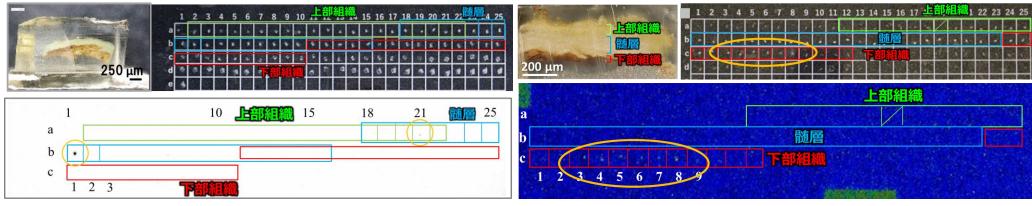
どこに存在するか?

前処理法を工夫し、オートラジオグラフィと色の違いも識別できるデジタルマイクロスコープ を組み合わせて、生体組織中の放射性セシウムの詳細位置を明らかにした。



「①点状の分布」が存在した場所

「②拡がりを持つ分布」が存在した場所 (粒子状の放射性セシウム) (イオン状の放射性ヤシウム)

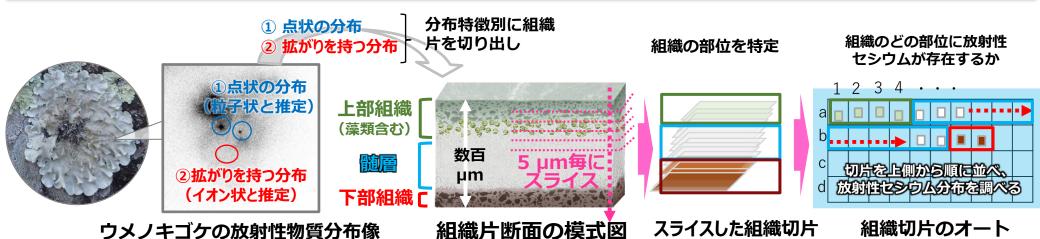


[Dohi T. *et al.*, 2022]

ラジオグラフィ

どこに存在するか?

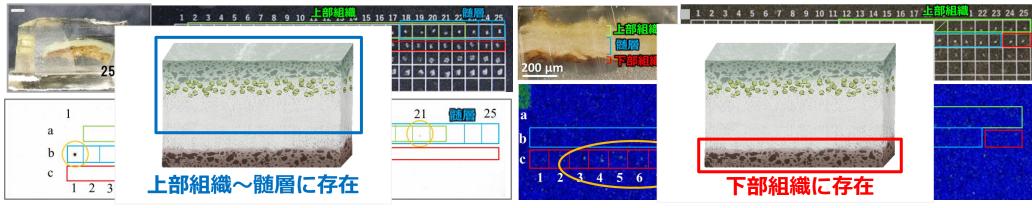
前処理法を工夫し、オートラジオグラフィと色の違いも識別できるデジタルマイクロスコープ を組み合わせて、生体組織中の放射性セシウムの詳細位置を明らかにした。



「①点状の分布」が存在した場所

「②拡がりを持つ分布」が存在した場所 (粒子状の放射性セシウム) (イオン状の放射性セシウム)

(1)と2それぞれ)



[Dohi T. *et al.*. 2022]

どこに存在するか?

前処理法を工夫し、オートラジオグラフィと色の違いも識別できるデジタルマイクロスコープ を組み合わせて、生体組織中の放射性セシウムの詳細位置を明らかにした。

① 点状の分布

② 拡がりを持つ分布

分布特徴別に組織 片を切り出し

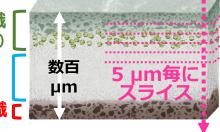
組織の部位を特定

組織のどの部位に放射性セシウムが存在するか

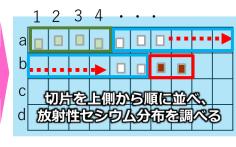


①点状の分布 (ガラ状と推定) ②拡がりを持つ分布 (イオン状と推定)

上部組織 (藻類含む) (臓層 下部組織 C







ウメノキゴケの放射性物質分布像

組織片断面の模式図

スライスした組織切片

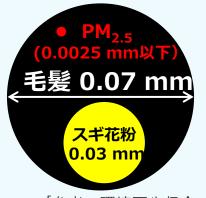
組織切片のオート

例えるなら・・・

● 名刺の内部からPM_{2.5}を見つけ出す



名刺 (厚さ 0.2 mm) 40枚にスライスして PM_{2.5}を見つける



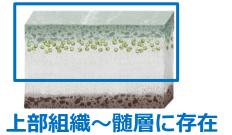
[参考:環境再生保全 機構ウェブサイト]

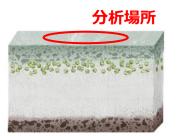
[Dohi T. *et al.*, 2022]

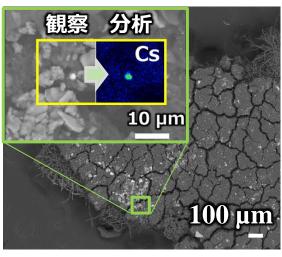


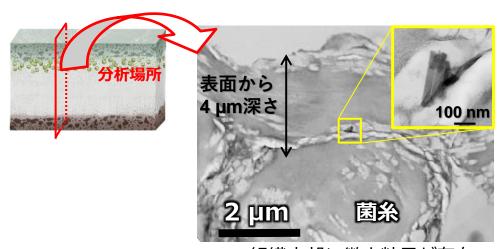
どのように保持されるか?粒子状の放射性セシウム

更に電子顕微鏡も活用することで、粒子状の放射性セシウムは、地衣類の成長にともなって表面組織への埋没や組織内部への侵入が起こり、長期間保持されると推定された。



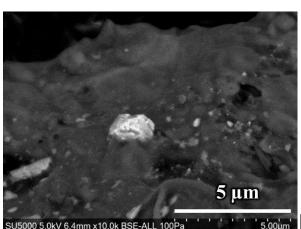




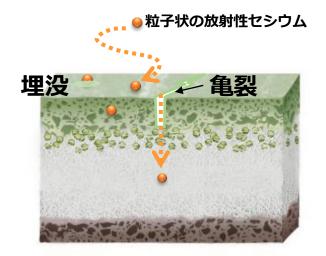


組織内部に微小粒子が存在 [Dohi T. *et al.*, 2023]

電子顕微鏡で分析した地衣類表面と粒子状セシウム



同程度の大きさの土壌 系粒子が組織に埋没し た様子



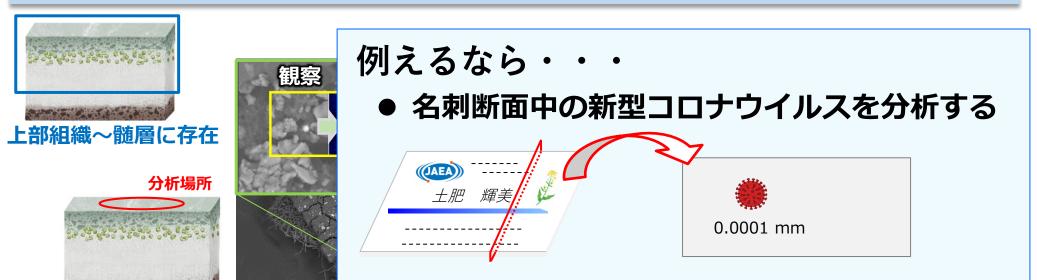
' ' ' '5.00μm' [Dohi T. *et al.*, 2022]

[DONET. *et al*., 2023]

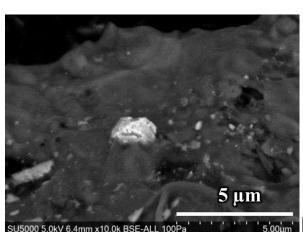


どのように保持されるか?粒子状の放射性セシウム

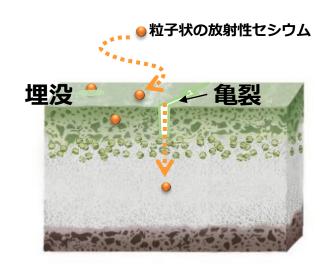
更に電子顕微鏡も活用することで、粒子状の放射性セシウムは、地衣類の成長にともなって表面組織への埋没や組織内部への侵入が起こり、長期間保持されると推定された。



電子顕微鏡で分析した地衣類表面と粒子状セシウム



同程度の大きさの土壌 系粒子が組織に埋没し た様子

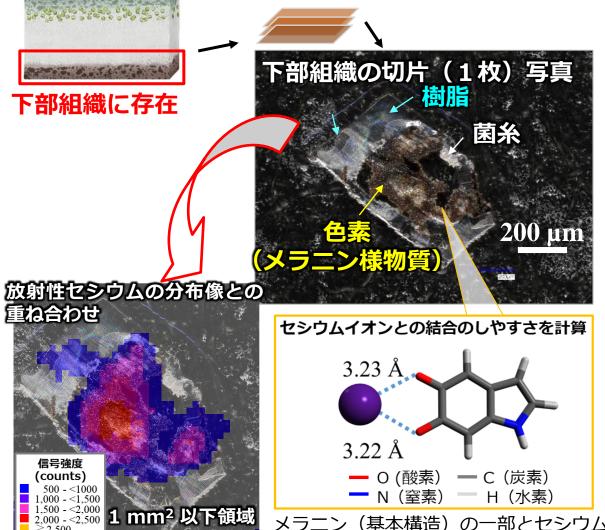


[Dohi T. *et al.*, 2022]

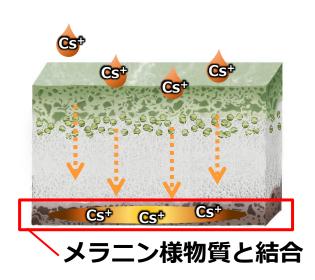


どのように保持されるか?イオン状の放射性セシウム

微細領域のオートラジオグラフィ像から得られた情報と計算化学を活用し、イオン状の放射 性セシウムは、下部組織のメラニン様物質に安定的に保持されていると推定された。



下部組織の切片

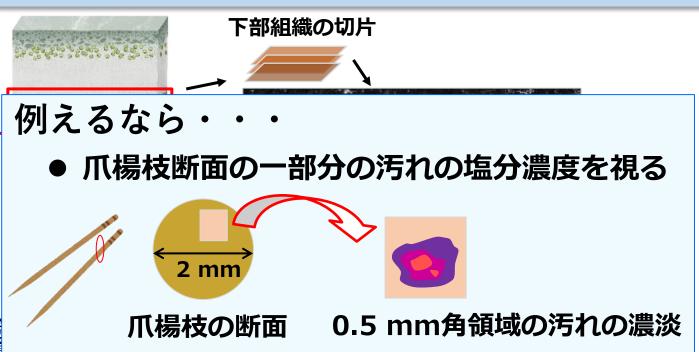


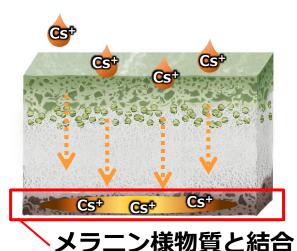
(基本構造) の一部とセシウムの結合の模式図



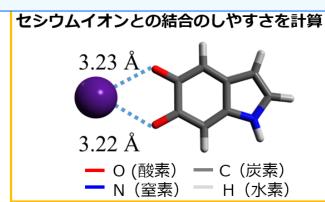
どのように保持されるか?イオン状の放射性セシウム

微細領域のオートラジオグラフィ像から得られた情報と計算化学を活用し、イオン状の放射 性セシウムは、下部組織のメラニン様物質に安定的に保持されていると推定された。





信号強度 (counts) 500 - <1,500 1,500 - <2,000 2,000 - <2,500 2,000 - <2,500 1,500 - <2,500

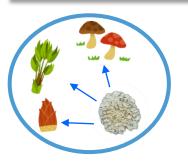


メラニン (基本構造) の一部とセシウムの結合の模式図



今後の貢献目標 など

地衣類を例に、生体組織中の微小な領域での放射性セシウムが、「どこ」で 「どのように」保持されているかを調べられるようになった。



どこ?

ミクロな領域での放射性 セシウムを分析する技術

■ 菌糸、組織中やその周辺でセシウム はどこに存在するか?

どのように?

メラニン様色素とセシウムが 結合している可能性

- 類似した物質を持つか?
- セシウムとの関連性は?

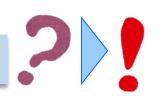
キノコや山野草中の放射性セシウム濃度が下がらない原因究明へ貢献したい。

- ・放射性物質の保持の仕組みの理解
- ・放射性物質を保持させない仕組みの開発
- 微小な物質(PM_{2.5}やウイルスレベル)の特徴を調べる技術
- ・材料としての地衣類の活用

環境動態・廃棄物分野での放射性物質移行の 課題解決へ。

地衣類をレコーダーとして、微小物質の特性 や起源を調べる学術的課題への挑戦へ。

「なぜ?」から「そうだ!」へ変わる瞬間に立ち会えることが魅力。





(JAEA) ご清聴有難うございました

